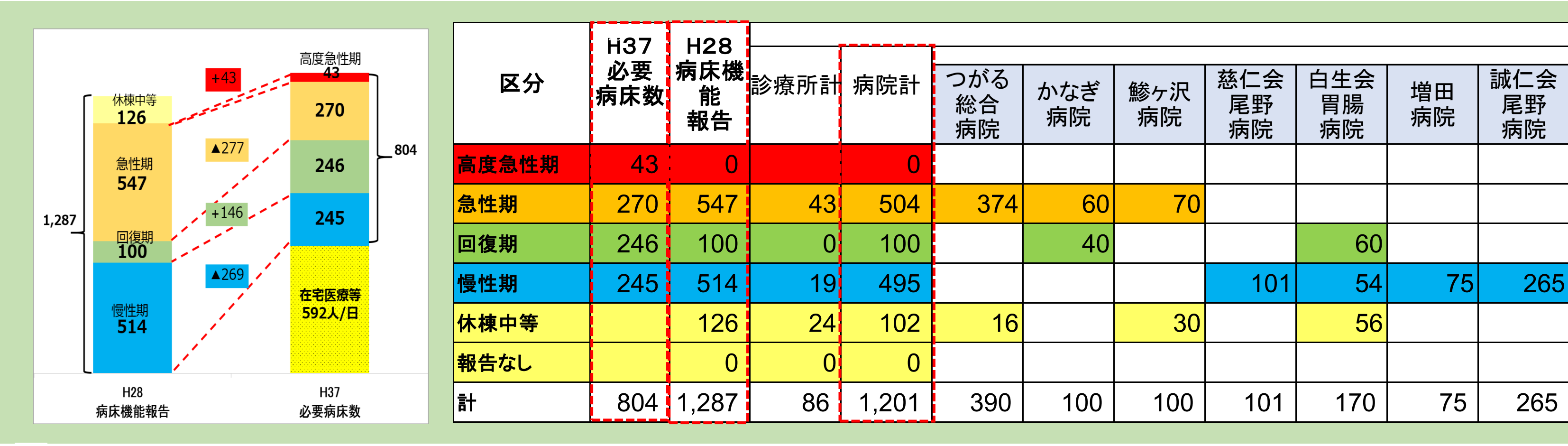


急性期の過剰、回復期の不足が見込まれている現状において、H28病床機能報告で急性期と報告のあった病院の診療実績等を比べ、高度急性期・急性期・回復期・慢性期について、H37必要病床数の姿に近づくための議論の参考として作成。



（考察）

- ・ 将来の必要病床数と直近の病床機能報告の結果を比べると、高度急性期と回復期が少なく、急性期と慢性期が多い。
- ・ 高度急性期と報告のあった病院はない。
- ・ 現在、入院医療で対応している患者のうち将来的に在宅医療へ移行することが可能と考えられる患者は、平成37年で592人と推計されており、新たに在宅医療の提供体制の整備が必要である。

1．入院患者数

	つがる 総合病 院	かなぎ 病院	鰯ヶ沢 病院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
入院患者数(※1 1日あたり)	267	82	55	94	65	70	262
病床稼働率(※2 入院患者数／病床数(休棟中等、報告なし除く))	71.4%	82.0%	78.6%	93.1%	57.0%	93.3%	98.9%

（考察）

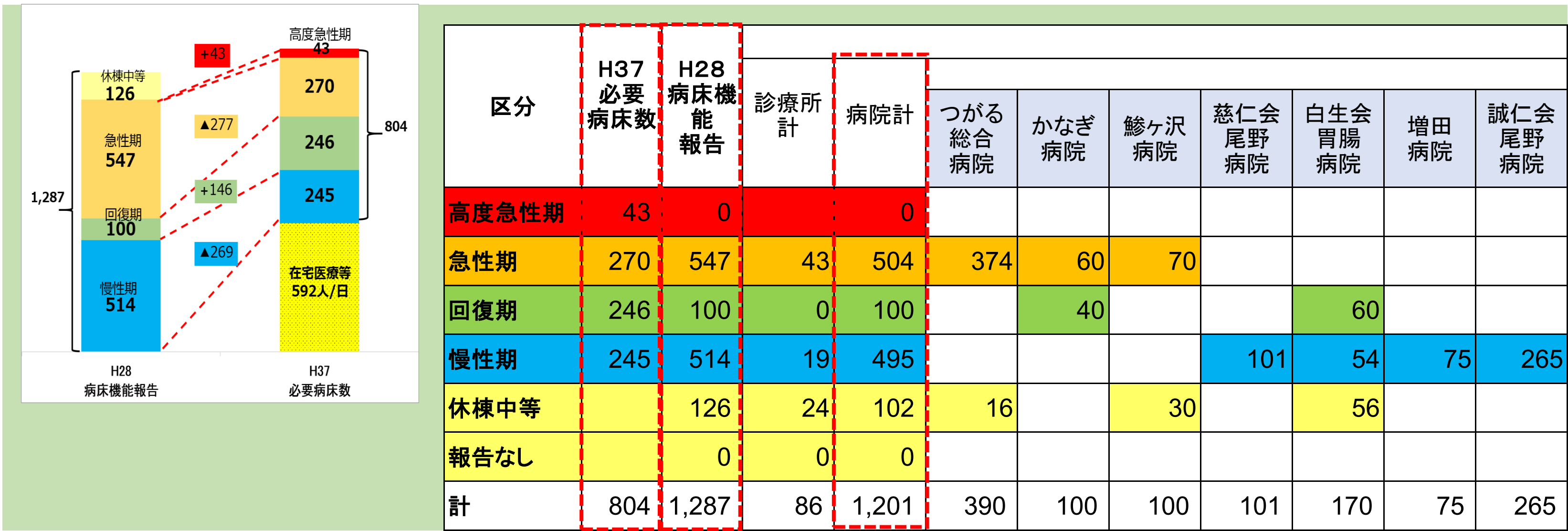
- ・ 病床稼働率が8割を下回っているのはつがる総合病院、鰯ヶ沢病院、白生会胃腸病院である。

2．算定する入院基本料届出病床数

	つがる 総合病 院	かなぎ 病院	鰯ヶ沢 病院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
一般病棟7対1入院基本料	374						
一般病棟10対1入院基本料		60	70		60		
療養病棟入院基本料1		40			54	67	
療養病棟入院基本料2							43
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり				101		8	222
合 計	374	100	70	101	114	75	265

（考察）

- ・ 一般病棟7対1入院基本料を届出しているのは、つがる総合病院だけである。
- ・ 一般病棟10対1入院基本料の届出をしている病院の中で、急性期として区分している場合と回復期として区分している場合がある。
- ・ 介護療養病床が休棟中を含め減少傾向にある。

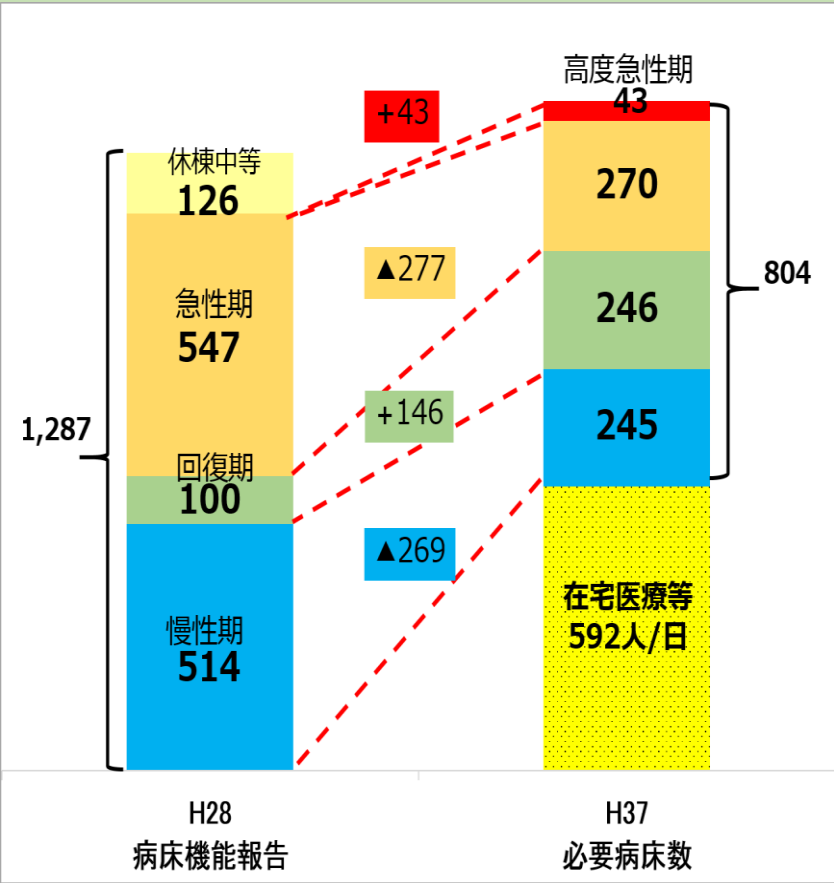


3. 認定・届出等

(項目の解説)		つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。Ⅰ群が大学病院本院、Ⅱ群が大学病院本院に準じる病院、Ⅲ群がそれ以外の病院であることを示します。	Ⅲ群						
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	○	○	○				
二次救急医療施設の認定の有無		○						
三次救急医療施設の認定の有無								
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。							
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。	○						

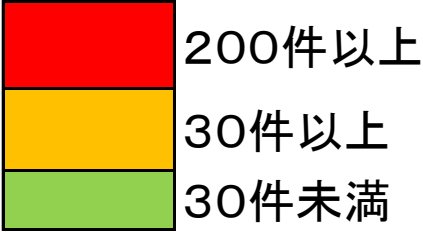
(考察)

- 在宅療養支援病院の届出を行っている病院はない。
- 在宅療養後方支援病院の届出を行っているのは、つがる総合病院だけである。



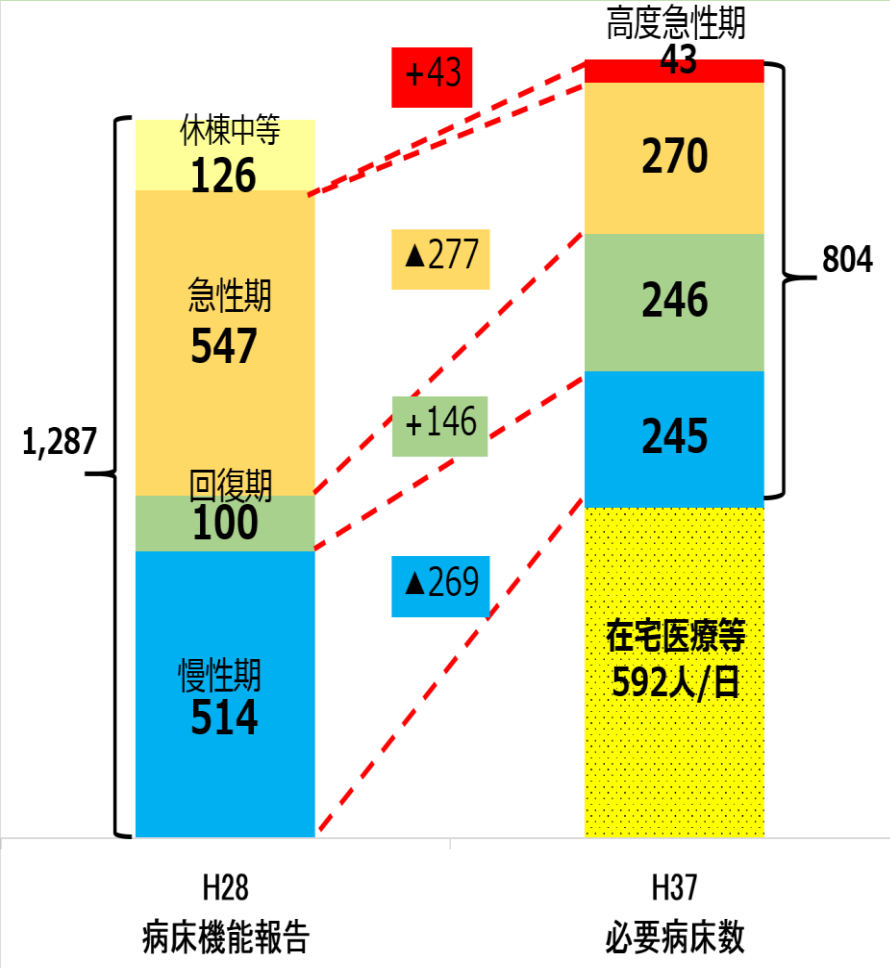
区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所 計	病院計	つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鯉ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

4. 手術の状況



1. 手術件数は、平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。

(項目の解説)		つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
手術総数		301件	25件	21件	0件	*	0件	0件
臓器別の状況	皮膚・皮下組織	15件	*	0件	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹	36件	0件	*	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼	24件	16件	*	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	心・脈管	34件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部	131件	*	14件	0件	*	0件	0件
	尿路系・副腎	15件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	性器	34件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
全身麻酔の手術件数		54件	0件	*	0件	0件	0件	0件
臓器別の状況	皮膚・皮下組織	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹	25件	0件	*	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	心・脈管	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部	33件	0件	*	0件	0件	0件	0件
	尿路系・副腎	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	性器	10件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

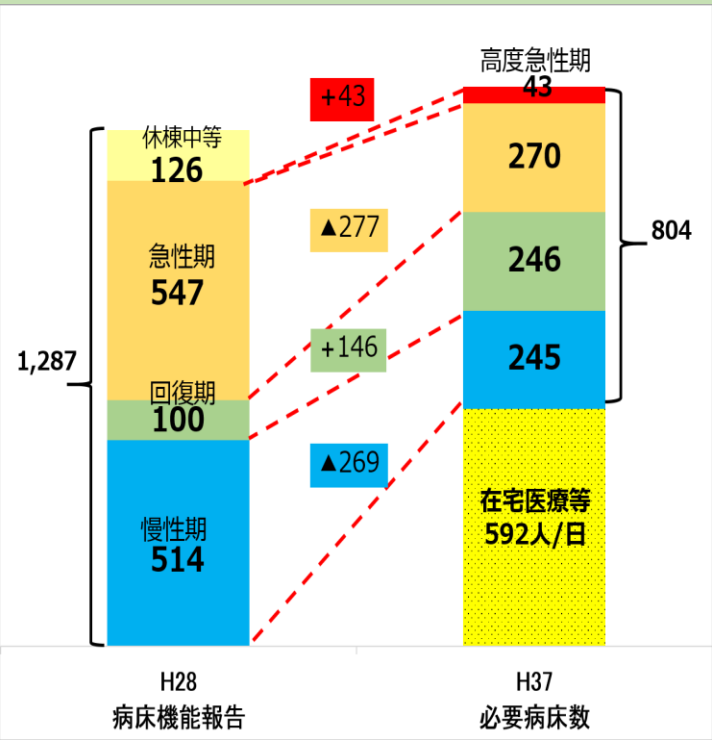


区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所 計	病院計							
					つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鰺ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

		つがる総 合病院	かなぎ病 院	鰺ヶ沢病 院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
胸腔鏡下手術	胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
腹腔鏡下手術	腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょう かしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	20件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(考察)

- ・月30件以上手術を行っているのは、つがる総合病院だけである。
- ・全身麻酔を用いた手術を月30件以上行っているのは、つがる総合病院だけである。

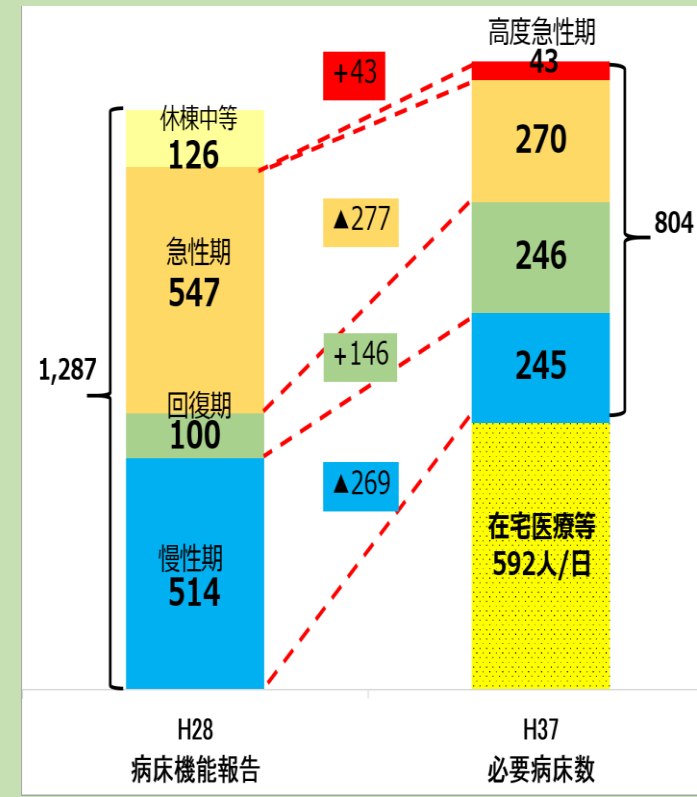


区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所 計	病院計							
					つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鯉ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

1. 手術件数は、平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。

5. がん、心筋梗塞、分娩への対応状況

(がん)		<div>30件以上</div> <div>30件未満</div>								
(項目の解説)			つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院	
悪性腫瘍手術	がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。		25件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
病理組織標本作製	患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。		72件	0件	*	0件	*	0件	0件	
術中迅速病理組織標本作製	病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
放射線治療	がん放射線に当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)		32件	0件	*	0件	0件	0件	0件	



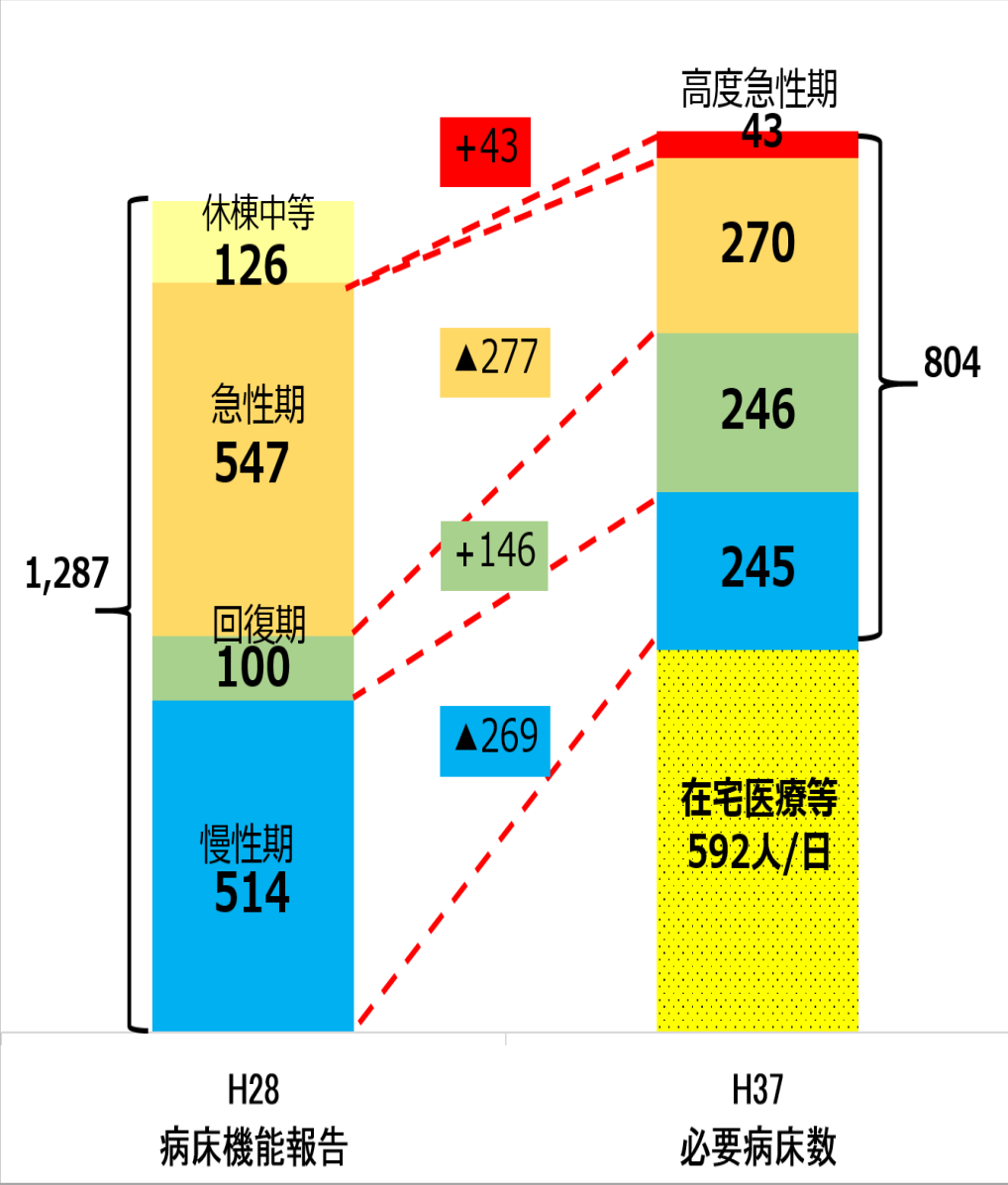
区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所 計	病院計							
					つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鯉ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

		つがる総 合病院	かなぎ病 院	鯉ヶ沢病 院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
がん患者指導管理料1及び2	がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	肝臓がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を 抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝臓のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(心筋梗塞)		つがる総 合病院	かなぎ病 院	鯉ヶ沢病 院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
(項目の解説)								
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	10件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(分娩)		つがる総 合病院	かなぎ病 院	鯉ヶ沢病 院	慈仁会 尾野病 院	白生会 胃腸病 院	増田病 院	誠仁会 尾野病 院
(項目の解説)								
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩を行った患者数です。	23件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(考察)	
悪性腫瘍の手術を行っているのは、つがる総合病院だけである。	
心筋梗塞の手術(経皮的冠動脈形成術)を行っているのは、つがる総合病院だけである。	
分娩取扱を行っているのは、つがる総合病院だけである。	



区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告									
			診療所計	病院計	つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鯉ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

1. 診療実績等のデータは平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。
3. 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成27年7月1日から平成28年6月30日までの1年間の件数

6. 救急医療の実施状況

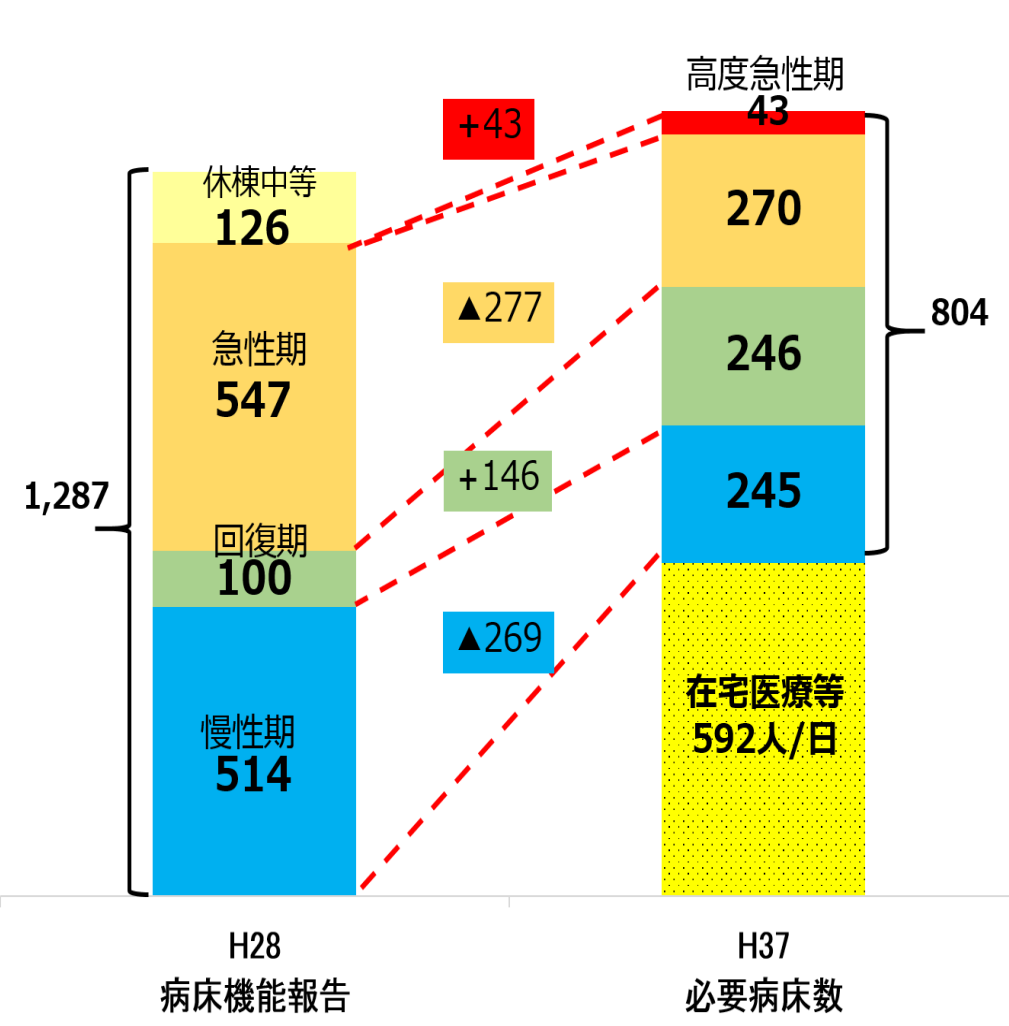
750件以上（社会医療法人の認定要件：夜間・休日 救急車受入件数＝年750件以上）

750件以下

(項目の解説)		つがる総合病院	かなぎ病院	鯉ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	353件	40件	41件	0件	0件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数	休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	4,253人	1,411人	1,387人	0人	574人	94人	0人
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		614人	145人	215人	0人	20人	*	0人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	5,682人	665人	746人	0人	696人	30人	0人
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数		1,129人	135人	213人	0人	39人	*	0人
救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	3,901件	397件	422件	0件	154件	11件	0件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	*	0人	*	0件	0件	0件	0件

(考察)

救急車受入件数が750件を超えているのはつがる総合病院だけであり、年間約3,900件を受け入れている。



区分	H37 必要 病床数	H28 病床機能 報告	診療所計	病院計							
					つがる 総合 病院	かなぎ 病院	鯨ヶ沢 病院	慈仁会 尾野 病院	白生会 胃腸 病院	増田 病院	誠仁会 尾野 病院
高度急性期	43	0		0							
急性期	270	547	43	504	374	60	70				
回復期	246	100	0	100		40			60		
慢性期	245	514	19	495				101	54	75	265
休棟中等		126	24	102	16		30		56		
報告なし		0	0	0							
計	804	1,287	86	1,201	390	100	100	101	170	75	265

7. リハビリテーションの実施状況

1. 診療実績等のデータは平成28年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。

(項目の解説)		30件以上	30件以下	つがる総合病院	かなぎ病院	鯨ヶ沢病院	慈仁会尾野病院	白生会胃腸病院	増田病院	誠仁会尾野病院
疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたりハビリテーションを行った患者数です。	202件	40件	36件	0件	56件	18件	36件		
心大血管疾患リハビリテーション料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	46件	11件	*	0件	12件	12件	15件		
運動器リハビリテーション料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく:関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	71件	15件	14件	0件	*	0件	15件		
呼吸器リハビリテーション料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
障害児(者)リハビリテーション料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
がん患者リハビリテーション料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	18件	0件	*	0件	0件	0件	0件		
認知症患者リハビリテーション料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	132件	22件	19件	0件	19件	0件	*		
初期加算(リハビリテーション料)	治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	109件	0件	0件	0件	17件	0件	0件		
摂食機能療法	食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	36件	37件	0件	0件	0件	0件	0件		
リハビリテーション充実加算(回復期 リハビリテーション病棟入院料)	より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		

平成 28 年度 病床機能報告結果 （診療実績等）における考察部分の再掲

（各医療機能区分の病床数について）

- ・ 将来の必要病床数と直近の病床機能報告の結果を比べると、高度急性期と回復期が少なく、急性期と慢性期が多い。
- ・ 高度急性期と報告のあった病院はない。
- ・ 現在、入院医療で対応している患者のうち将来的に在宅医療へ移行することが可能と考えられる患者は、平成 37 年で 592 人と推計されており、新たに在宅医療の提供体制の整備が必要である。

（入院患者数について）

- ・ 病床稼働率が 8 割を下回っているのはつがる総合病院、鰯ヶ沢病院、白生会胃腸病院である。

（算定する入院基本料届出病床数について）

- ・ 一般病棟 7 対 1 入院基本料を届出しているのは、つがる総合病院だけである。
- ・ 一般病棟 10 対 1 入院基本料の届出をしている病院の中で、急性期として区分している場合と回復期として区分している場合がある。
- ・ 介護療養病床が休棟中を含め減少傾向にある。

（認定・届出等について）

- ・ 在宅療養支援病院の届出を行っている病院はない。
- ・ 在宅療養後方支援病院の届出を行っているのは、つがる総合病院だけである。

（手術の状況について）

- ・ 月 30 件以上手術を行っているのは、つがる総合病院だけである。
- ・ 全身麻酔を用いた手術を月 30 件以上行っているのは、つがる総合病院だけである。

（がん、心筋梗塞、分娩への対応状況について）

- ・ 悪性腫瘍の手術を行っているのは、つがる総合病院だけである。
- ・ 心筋梗塞の手術（経皮的冠動脈形成術）を行っているのは、つがる総合病院だけである。
- ・ 分娩取扱を行っているのは、つがる総合病院だけである。

（救急医療の実施状況について）

- ・ 救急車受入件数が 750 件を超えているのはつがる総合病院だけであり、年間約 3,900 件を受け入れている。